

学生旅費支援申請書

作成日 令和 *年10月**日

応用物理学会九州支部

支部長 堀江 雄二 殿

記入例です。記入する箇所を赤いフォントで示しています。

下記の通り、申請者主催研究室に所属する学生への旅費支援を申請致します。

記

会議名称： 令和*年度応用物理学会九州支部学術講演会

支援を受ける学生氏名：(詳細は別紙記載)

応物一郎、応物次郎、他 合計 5 名

申請者(指導教員)所属先： 応物大学工学部

住所：〒999-9999

応物県応物市〇〇〇

申請者連絡先

e-mail：abcdfe@hijk.lmn.ac.jp

電話：123-456-7890

指導教員チェック項目：

- 支援を受ける学生は応用物理学会会員(入会申込中でも可)であること。
- 支部学術講演会において(1)講演発表する、(2)スクールに参加する、もしくは(3)被災等配慮すべき状況にある、のいずれかに該当すること。
- 発表に際し宿泊が必要であること。(宿泊費実費(ただし支援上限8,000円))
- 宿泊費について、他からの支援を受けていないこと。

上記の記載内容に相違ございません。

指導教員署名： 応物 太郎

※次頁の別紙と併せて可能な限りメール添付でお送り下さい。その際、

- ・電子署名入り word ファイル
- ・手書き署名された申請書を pdf 化したものと元 Word ファイル

いずれかをご提出下さい。

(別紙)

旅費支援を申請する申請者主催の研究室在籍の学生は以下の通りです。

大学名： 応物大学

指導教員名： 応物 太郎

氏名	学年 (M1等)	申請理由 (該当するものを囲む)	宿泊費概算額
応物一郎	M1	講演、 <u>スクール</u> 、他	6,500 円
応物次郎	M1	講演、 <u>スクール</u> 、他	6,500 円
応物桃子	M2	講演、 <u>スクール</u> 、他	7,000 円
応物理科	M2	講演、 <u>スクール</u> 、他	7,000 円
応物三郎	B4	講演、 <u>スクール</u> 、他	8,000 円 (パック旅行)
		講演、 <u>スクール</u> 、他	円
		講演、 <u>スクール</u> 、他	円
		講演、 <u>スクール</u> 、他	円
		講演、 <u>スクール</u> 、他	円
		講演、 <u>スクール</u> 、他	円

※申請理由が「他」の場合には、別途説明文を添付してください。

(本申請書提出先)

九州支部会計 (副) 眞砂 卓史

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学 理学部 物理科学科

E-mail: manago@fukuoka-u.ac.jp